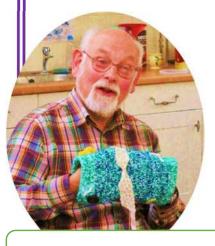
~Twiddle(トゥイドル) Muff(マフ)をつくろう~ まふまふの会



マフとは、保護や防寒を目的に、ヨーロッパを中心に 愛用されてきた円筒状の長い手袋のようなものです。

Twiddle Muff (以下、マフ) は、認知症の方が触ったり筒の中に手を入れたときに、心地よさが得られるように、軟らかい手触りの毛糸や布で作られています。

また、筒の内側には手を入れたときに、手や指で触って つまんだり、握ったり、ひっぱったりして楽しめるように、小さなぬいぐるみやリボン、毛糸のボンボンなどをいくつも取り付けてあるのが特徴です。



認知症の人などで、落ち着かない手を穏 やかに温かく保ち、触覚や視覚という感 覚を用いたケアに活用されています。

川崎区の認知症キャラバン・メイトや 家族会の方を中心に、このマフを作り、 病院や施設に寄付する、ボランティア 活動をまふまふ会としています。

写真:イギリスのボランティアの方 出典:朝日新聞厚生文化事業団大阪事務所記事より



興味はあるけど、お家で作るにも最初は教えて欲しい人 や編み物得意なので協力したい人など、集まっておしゃべ りしながら、一緒に作ってみませんか?

日 時: 令和7年12月23日(火)午前10時~午後12時 令和8年 1月29日(木)午後 1時~午後 3時 令和8年 2月24日(火)午前10時~午後12時

場所:川崎区役所5階講堂

持ち物: ・かぎ針か編み棒の自身が扱いやすいもの

毛糸(こちらでも用意します。)

・眼鏡等必要であればお持ちください。

飲み物

申込先: 川崎区役所地域みまもり支援センター(福祉事務所・保健所支所)

地域支援課 地域サポート第2係 電話 044-201-3064

お家で眠っている手芸用品の寄付も募集中

◎毛糸 フェルト 布地 ビーズ ぬいぐるみの綿 等

☆ 認知症普及啓発でマフやマスコットの制作などに使わせて いただきます。